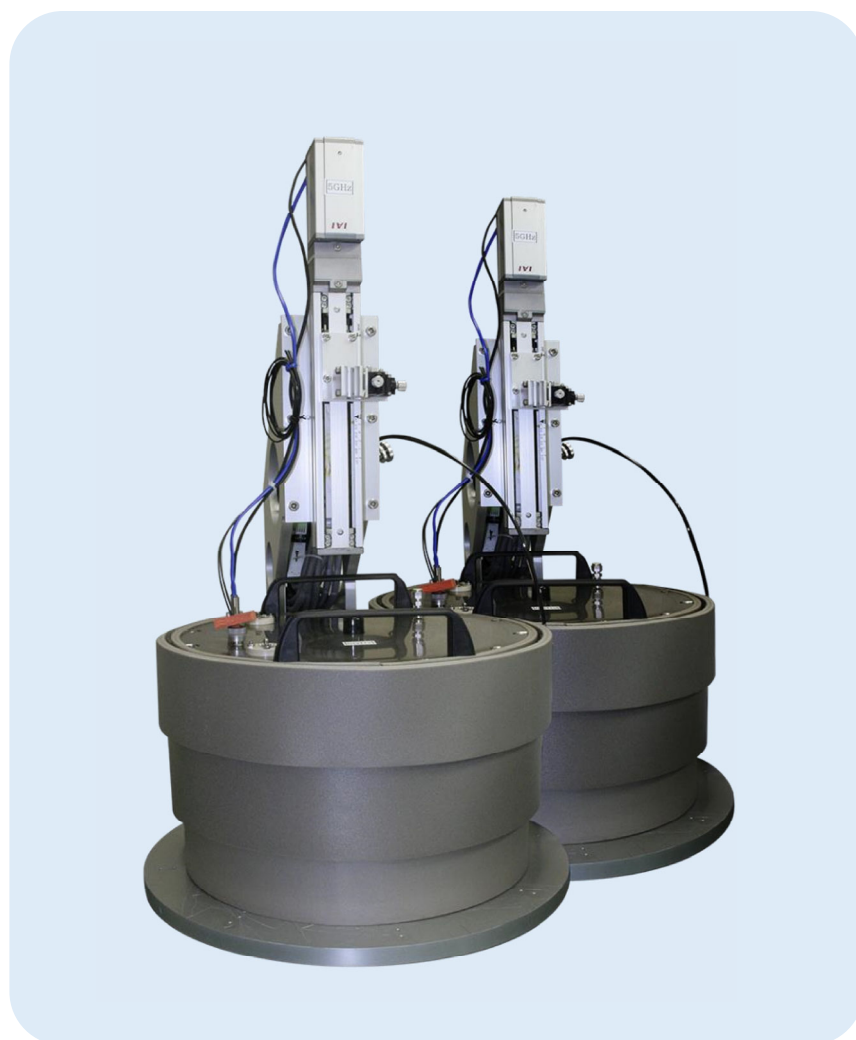


## -40°Cから100°Cまで信頼性の高い測定

- 空洞共振器摂動法による正確な測定を広い温度範囲で実現
- 共振器の熱膨張による測定誤差を排除

重要度がますます高まる一方で、正確な評価が難しいのが温度特性です。空洞共振器摂動法をベースに、独自の機構によって共振器の熱膨張による影響を排除して、正確な温度特性測定を実現しています。測定結果に深刻な影響を与える結露に対する防止策も万全です。



現在、温度範囲と周波数範囲の拡大に取り組んでおります。Webサイトにて逐次情報アップデートいたします。